

科目名	特殊演習（１）・（２）・（３）					単位	8
担当教員	田代 俊孝						
授業形態	演習	開講期間	通年	配当年次	1, 2, 3	授業番号	

●授業のテーマ

『教行信証』の研究・論文の指導

●到達目標

『教行信証』を厳密に講読し、親鸞の思想を理解する。ただ、学問的理解にとどまらず、自らの生き方を問えるようになる。

●学習内容(授業概要)

昨年に続いて『教行信証』を演習する。

本年度は『証巻』『化巻』を中心に行う。年度初めに発表担当者を決め、資料を準備して発表してもらいます。

●学習内容(授業計画)

《前期》

1. 『真仏土巻』結釈
2. 『真仏土巻』報土・仮土釈
3. 『真仏土巻』まとめ
4. 『化巻』について
5. 『化巻』第十九願本願文
6. 『化巻』『観経』解釈
7. 『化巻』『観経』解釈
8. 『化巻』『観経』解釈
9. 『化巻』『観経』解釈
10. 『化巻』釈文証
11. 『化巻』隠顕釈
12. 『化巻』隠顕釈
13. 『化巻』隠顕釈
14. 『化巻』隠顕釈
15. まとめ

《後期》

1. 『化巻』『小経』文引用
2. 『化巻』二十願文
3. 『化巻』経文引用
4. 『化巻』釈文引用
5. 『化巻』准知隠顕
6. 『化巻』三願転入
7. 『化巻』三願転入
8. 『化巻』聖浄二門判
9. 『化巻』真偽結判
10. 『化巻』経文引用
11. 『化巻』経文引用

12. 『化巻』 釈文引用
13. 『化巻』 釈文引用
14. 『化巻』 釈文引用
15. まとめ

●準備学習・事後学習の内容

演習の当番の人は、該当箇所の内容を調べて、レジメを用意しておくこと。他の人も参考書にて事前下調べをしておくこと。事業後はよく整理しておくこと。

●成績評価方法・基準

授業(演習の当番)での発表および資料の内容によって 100 パーセント評価します。

●テキスト(必携)

≪No.1.≫書籍名:『定本教行信証』(定本親鸞聖人全集)第1巻、著者名:定本親鸞聖人全集刊行会、出版社:法蔵館、販売先:文学部研究室

●参考文献/その他

- 『教行信証講義』山辺習学・赤沼智善 (法蔵館)
- 『講解教行信証』星野元豊(法蔵館)
- 『教行信証講義』信楽峻麿 (法蔵館)
- 『親鸞聖人と教行信証の世界』田代俊孝(法蔵館)

●履修上の注意

授業時に配布された資料は、綴じて保存しておくこと。積極的な討論を望みます。